

# 1 単元のデザイン

## 単元について

本単元は、科学的な読み物や図鑑を読み、「なかまをふやすひみつ図かん」を作成することを通して、文章の中の重要な語や文を考えて選び出すことをねらいとしている。

本教材は、児童にとって身近な題材であるたんぽぽが取り上げ、その体の仕組みを生長の順に説明している。本文は、はじめがなく中と終わりの段落構成で、中では、根・花・莖・綿毛の仕組みについて説明されている。終わりでは「このようにして、たんぽぽはいろいろなところに生え、なかまをふやしていくのです」とまとめられており、たんぽぽの体の仕組みが仲間を増やすことに関わっていることに気付くことができる。そのため、本教材では、体の仕組みと仲間を増やす営みの関係を捉えさせ、その視点で重要な語や文を考えて選び出す力を高めることができる。

## 児童について

本学級の児童は、国語の学習を好きな児童が多い。しかし、17%の児童は、国語の学習が好きでないと答えており、その大半は文章を読むのを苦手としている。

第1学年の説明文の学習では、情報と情報の関係を捉えてまとめる言語活動を行ってきた。「どうやってみをまもるのかな」で、動物の体の特徴と身の守り方の関係を捉えることができた児童は23%であった。「いろいろなね」で、乗り物の役目と作りやできることとの関係を捉え、重要な語や文を選び出すことができた児童は、70%で、17%の児童はヒントカードなど個別の支援が必要であった。

これらのことから、児童が楽しみながら、文章を読む言語活動を仕組み、その言語活動を通して、情報と情報の関係を捉え、その視点で重要な語や文を考えて選び出す力を付けていく必要がある。

## 本気で考え、学びを深める指導の手立て

本単元の指導に当たっては、児童が楽しみながら教材や関連図書を読み、植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を読み取ることができるよう、「しょくぶつのなかまをふやすひみつ図かん」を作る活動を設定する。

「課題の設定1」では、たんぽぽが咲き誇っている写真を提示し、児童から「なぜこんなにたくさん生えているのだろう」「どうやってこんなに増えたのだろう」という疑問を引き出し、教材文を読む目的をもたせたる。

「課題の追求」では、その疑問を解決するために、「なかまをふやすひみつ図かん」を作りながら、教材文を読み取っていく。まず、図鑑の目次を作るために、たんぽぽの体の部分の絵を並び替えさせ、内容の大体を捉えさせる。次に、体の部分ごとに体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を図鑑にまとめていく。この際、教材の工夫を行い、児童が体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係に着目するようにする。

「課題の設定2」では、図鑑を読み直し、「課題の設定1」でもった疑問の解決を図る。そして、感想を交流する中で、「他の植物の仲間を増やすひみつも知りたい」という思いを引き出し、課題「他の植物の仲間を増やすひみつを調べて図鑑にまとめよう」を設定する。

「学びの深化」では、関連図書を読み、他の植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を図鑑にまとめていく。その際、多くの情報の中から、植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉を選び出す必要があることを体験させてから、各自の調べ学習に入る。

「まとめ・振り返り」では、仲間を増やすひみつ交流会を行い、互いの作品を交流させ、互いの思いを分かち合ったり考えを認め合ったりさせる。そして、みんなのカードを集めて一冊の図鑑にし、達成感を味わわせたい。

## 本単元の目標

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等
<ul style="list-style-type: none"> <li>植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係について理解することができる。</li> <li>【(2)情報の扱い方に関する事項ア】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えることができる。【C読むこと(1)ア】</li> <li>植物に関する文章を読み、種の保存に関わる体の仕組みや仲間を増やすひみつを文章中から考えて選び出すことができる。【C読むこと(1)ウ】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仲間を増やすひみつ図鑑を作るために進んで教材文を読んだり、関連図書から必要な情報を集めたりし、思いや考えを伝え合おうとする。</li> </ul>

## 2 単元構想図（単元計画と評価）

### 本単元の学習の流れ（全 12 時間）

#### 課題の設定 1（2）

- たんぽぽの仲間を増やすひみつに関心をもち、教材文を読む。  
【学】たんぽぽの仲間を増やすひみつに関心をもち、楽しみながら教材文を読んでいる。
- 学習計画を立てる。  
【学】教材文を読んで、たんぽぽについて分かったことや詳しく知りたいことを出し合い、学習計画を立てている。

#### 課題の追求（5）

- 「たんぽぽの仲間を増やすひみつを読み解こう！」
- 文章全体の構成を捉える。  
【思】時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。
  - 綿毛の仕組みとその仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】綿毛の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を捉え、大事な言葉を選び出している。
  - 根の仕組みとその仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】根の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を捉え、大事な言葉を選び出している。
  - 花の仕組みとその仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】花の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を捉え、大事な言葉を選び出している。
  - 茎の仕組みとその仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】茎の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を捉え、大事な言葉を選び出している。

#### 課題の設定 2（1）

- 「たんぽぽ」の学習を振り返り、新しい課題を設定する。  
【学】たんぽぽの仲間を増やすひみつと自分の体験と結び付けて感想をもったり、他の植物の仲間を増やすひみつに関心をもちたりしている。

#### 学びの深化（3）

「他の植物の仲間を増やすひみつを読み解こう！」

- オオバコの仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】オオバコの体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉や文を選び出し、カードに書いている。

本時 9 / 12

- 植物の本を読み、仲間を増やすひみつをカードにまとめる。  
【知・思】植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を捉え、大事な言葉を選び出している。

#### まとめ・振り返り（1）

- 「植物ってかっこいい！仲間を増やすひみつ交流会」
- 互いのカードを読み合い、感じたこと分かったことを伝え合う。  
【学】友達の植物図鑑を読んで感じたことや気付いたことを伝え合っている。

### 見方・考え方を働かせる工夫

#### 【課題の設定 1】

教材の工夫 絵を限定する

- たんぽぽが一面に咲きほこっている写真に限定して提示することにより、「なぜこんなにたくさんはえているのだろう」「どうやってこんなに増えたのだろう」という疑問を引き出し、教材文を読む目的をもたせる。

#### 【課題の追求】

教材の工夫 絵の順序を変える

- たんぽぽの体の部分の順をばらばらにして提示することにより、説明の順序に着目させ、文章の構成を捉えさせる。また、その説明の順序になっている理由を考えさせることにより、植物の成長の順に説明されていることに気付かせる。

教材の工夫 言葉を置き換える

- たんぽぽの体の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を、矢印や接続語「だから」を用いたチャート図にまとめさせる。その際、体の仕組みや仲間を増やすひみつを誤った文に置き換えて提示し、間違いの理由を考えさせることにより、体の仕組みと仲間を増やすひみつの関係を理解させる。

#### 【学びの深化】

教材の工夫 選択肢を作る

- 児童に教材文から読み取れる情報を挙げさせ、それを選択肢として、どの情報を選べばよいかを考えさせる。このことにより、多くの情報の中から、植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉を選び出す必要があることを捉えさせる。

### 3 本時の展開

#### 本時の目標

複数の情報の中から、植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉や文を選び出すことができる。

#### 本時の評価

評価規準	オオバコの体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉や文を選び出し、カードに書いている。
概ね満足できる 児童の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>オオバコの種は、水でしめるとべたべたする。 ↓ (だから)</li> <li>靴の裏やタイヤなどにくっついて、遠くまで運ばれる。 ↓ (そして)</li> <li>色々なところに生え、仲間を増やす。</li> </ul>

#### 学習過程

展開	主な学習活動と予想される児童の思考	形態	教師の働きかけ ◎評価規準 ◇配慮を要する児童への手立て
つかむ	1 植物図鑑を書くコツを想起し、本時の課題を設定する。(3分)	全体 ↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物の体の特徴と仲間を増やすひみつをつなぐりのある関係で書くことを確認する。</li> </ul>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">めあて</div> なかまをふやすひみつ図かんを書くコツをつかもう。		
／	2 オナモミについて音読し、分かったことを出し合う。(7分) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>道ばたや野原など、いろいろな場所に生えます。</li> <li>秋に花が咲きます。</li> <li>茎は1メートル位伸びます。</li> <li>種の大きさは2センチメートル位です。</li> <li>種は茶色になります。</li> <li>種は棘がたくさんついています。</li> <li>人の服や動物の毛にくっついて仲間を増やします。</li> </ul> </div>	個人 ↓ 全体 ↓	<ul style="list-style-type: none"> <li>オナモミがたくさん生えている写真を提示し、たんぼぼのようにたくさん仲間を増やしていることを捉えさせる。</li> <li>内容を捉えさせるために、複数回音読させる。</li> <li>文章から分かったことを複数出させる。</li> </ul>
深め・ 拡げる	3 オナモミの体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を考える。(15分) <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>②と③を選んだらおかしいです。②も③もオナモミの体のことだからです。</li> <li>②と③は仲間を増やすことと関係ありません。</li> <li>オナモミが仲間を増やすひみつは、⑦の人の服や動物の毛にくっついて運ばれることです。</li> <li>種の色は、くっついて運ばれることと関係ありません。</li> <li>くっついて運ばれると関係があるのは、⑥の種には棘がたくさんついています。</li> </ul> </div>	全体 ↓	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>見方・考え方を働かせる指導の工夫</b>  <b>教材の工夫 選択肢を作る</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>文章から分かったことを選択肢とし、体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係になっていない選択肢を選んでみせることにより、二つの関係に着目させる。</li> <li>どの選択肢を選べばよいのかを考えさせることにより、多くの情報の中から植物の体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を考えて、言葉を選び出す必要があることを捉えさせる。</li> </ul> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>オナモミの仲間を増やすひみつから考えさせる。考えにくい場合は、たんぼぼの綿毛が遠くに飛ばされることを想起させ、それと同じようなことはどれかを問う。</li> </ul>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">深め・広げる</p>	<p>4 オオバコの仲間を増やすひみつをカードにまとめ、交流する。(15分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><u>学びを深めた姿</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オオバコの種は、水でしめるとべたべたする。</li> <li style="text-align: center;">↓ (だから)</li> <li>靴の裏やタイヤなどにくっついて、遠くまで運ばれる。</li> <li style="text-align: center;">↓ (そして)</li> <li>色々なところに生え、仲間を増やす。</li> <li>オオバコも種が靴の裏やタイヤなどにくっついて遠くまで運ばれるのが仲間を増やすひみつです。たんぼぼやオナモミと似ています。</li> <li>種がべたべたしているから、靴の裏やタイヤなどにくっきます。</li> </ul> </div>	<p>個人</p> <p>↓</p> <p>全体</p> <p>↓</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オオバコの文章を全員で音読し、内容や分からない言葉などを確かめさせる。</li> <li>文章を読んで分かったことを複数出させて、選択肢とする。</li> </ul> <p>◇どの選択肢を選べばよいのか見当がつかない児童を黒板の前に集め、たんぼぼやオナモミの種が遠くに運ばれていくことと同じような事柄はないかと問い、仲間を増やすひみつから考えさせる。</p> <p>◎オオバコの体の仕組みと仲間を増やすひみつとの関係を表す言葉や文を選び出し、カードに書いている。</p> <p style="text-align: center;">(ワークシートの記述内容・児童観察)</p>
	<p>／</p> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ・つなげる</p>	<p>5 本時のまとめをし、学習の振り返りをする。(5分)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><u>&lt;まとめ&gt;</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「仲間を増やすひみつ図鑑」を書く時には、仲間を増やすひみつやそれに関係のある体の仕組みを選んで書くとよい。</li> </ul> <p><u>&lt;分かった&gt;</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たんぼぼは風で飛ばして仲間を増やしていたけれど、人にくっついて仲間を増やす種があることが分かった。</li> </ul> <p><u>&lt;やってみいたいこと&gt;</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>たんぼぼと同じで、種に仲間を増やすひみつがあることが分かった。他の植物も種にひみつがあるのかもしれない。自分が選んだ植物の種のことを早く調べたい。</li> </ul> </div>	<p>全体</p>

本時の板書計画

なかまをふやすひみつ図かんを作ろう

めあて

なかまをふやすひみつ図かんを書くこつをつかもう。

オナモミ

全体写真

①道はたのほらに生える  
 ②あきにはながさく  
 ③くきはメートルはくらのひん  
 ④たねの大きさは二センチメートルはくらの  
 ⑤たねは茶色  
 ⑥たねはとけがたくさんついでいる



だから

種写真

⑦人やどうぶつにくっついてはこぼれる



そこで

いらいなうらに生え、なかまをふやす

オオバコ

全体写真

○水でしめるこべたす



だから

くつうらちやなを「たねがくくつうしてはこぼれる



そこで

いらいなうらに生え、なかまをふやす

種写真

まとめ

なかまをふやすひみつや それにかんけいのある  
 からのしくみを えらんで書くとよい。